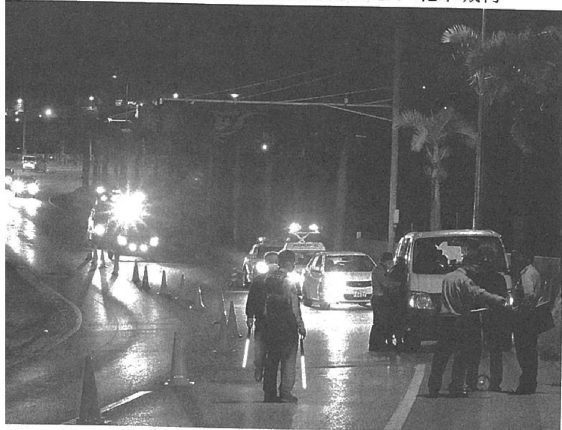


2024年4月12日

少年と中学生が亡くなったバイク事故で現場調査をする署員ら＝10日午後8時45分ごろ、北中城村



# バイクの14歳、16歳死亡

## 北中城 無免許運転で転倒

10日午後6時20分ごろ、北中城村瑞慶覧の国道330号で2人乗りの125ccバイクが転倒する事故が発生した。この事故で、中古自動車販売店従業員の丸山啓太さん(16)＝沖縄市高原＝と、中学3年生の金城銀河さん(14)＝同市泡瀬＝の2人が意識不明の状態の本島中部の病院に搬送された。金城さんは同日午後7時5分、丸山さんは同日7時15分に死亡が確認された。県警によると、運転していた丸山さんは自動二輪車の免許を持っていなかった。4月の二輪車による死亡事故は3件、死者は4人目。

沖縄署によると、バイクは国道330号を右平

### 「生徒強いショック」

#### 中学校で全校集会

【中部】北中城村瑞慶覧の国道330号で、中古自動車販売店従業員の丸山啓太さん(16)と中学3年生の金城銀河さん(14)が乗ったバイクが転倒し、2人が死亡した事故を受け、金城さんが通っていた本島中部の中学校は11日、リモートで全体集会を開いた。放課後に行われた集会



少年2人が乗ったバイクの死亡事故現場

なつた。このうち、二輪車による死者は6人に上る。県警は11日、二輪車による事故が相次いでいるとして、二輪車の事故防止対策の強化を各署に指示した。

今年6～15日は春の全国交通安全運動が実施されている。県警は県民に広く交通安全を呼び掛けている。

交差点方面からライカム交差点向けに走行していた。現場は緩やかな下り坂の右カーブで、バイクは道路左側の縁石に接触し転倒した。投げ出された2人は街灯に全身を打ち付けられたとみられる。回署が事故の経緯などを詳しく調べている。

【中部】北中城村瑞慶覧の国道330号で、中古自動車販売店従業員の丸山啓太さん(16)と中学3年生の金城銀河さん(14)が乗ったバイクが転倒し、2人が死亡した事故を受け、金城さんが通っていた本島中部の中学校は11日、リモートで全体集会を開いた。

年へ黙とうをさげた。校長が事故について説明し、生徒たちに命の大切さについて語った。集会後、校長は「新学期がスタートしたばかりだが、残念なことが起きた。在校生も非常に強いショックを受けている」と述べた。同校には今後、必要に応じて中頭教育局務所がスクールカウンセ

# 一輪転倒 少年2人死亡

## 北中城の330号縁石に接触

10日午後6時20分ごろ、北中城村瑞慶覧の国道330号で、2人乗りの125ccバイクが道路脇の縁石や街灯にぶつかり、乗っていた中古自動車販売店従業員の少年(16)と、沖縄市高原の状況(14)と、中学3年生の少年(14)と、同市泡瀬が頭などを強く打ち、本島中部の病

院に搬送されたが、死亡が確認された。沖縄署が当時の状況を詳しく調べている。

署によると、バイクは石平交差点からライカム交差点方面へ走行中、進行方向左側に逸脱し、縁石に接触。その後、投げ出されて街灯にぶつかったとみられている。運転していた少年(16)は、バイクの運転免許を取得していなかった。2人は別の友人らとツーリングをしていた。

不動産売却をお急ぎの方  
即現金買取  
致します!



不動産業者様の物件仕入のお手伝いもいたします!

女性ならではの細やかな視点でお客様のニーズにお答えします。お問い合わせはお気軽に!

株式会社  
レディースエステート&ビジネス  
〒901-2125 沖縄県浦添市仲西 3-15-2  
フェニックス 21-2F

TEL 098-943-1991  
FAX 098-943-1966



(公社) 全日本不動産協会 沖縄県会員 沖縄県知事(1)第004961号

# 二輪事故 高校生死亡

## 西原 2人乗り 1人重傷

10日午前7時20分ごろ、西原町翁長の県道38号で、坂田交差点方面から国道329号向けに走行中の125ccバイクがガードレールなどにぶつかり、乗っていた

た16歳の女子高校生2人が本島中南部の病院にそれぞれ搬送された。西原町の高校生、普天間愛さん(16)が頭などを強く打って意識不明の重体で搬送さ

れたが、同日午後5時47分に死亡が確認された。もう1人は胸などを強く打ち、肩などを骨折する重傷を負った。

浦添署によると、パトロール中の警察官が転倒している2人とバイクを発見した。署が事故の原因を詳しく調べている。

松田 マツさん(まつだ・ま

## バイク転倒

## 高校生死亡

## 西原、同乗高校生けが

10日午前7時20分ごろ、西原町翁長の県道38

号で、2人乗りバイクが転倒する事故が発生した。この事故で西原町の女子高校生、普天間愛さん(16)が頭などを強く打ち、本島南部の病院に搬

送された。同日午後5時47分、急性硬膜下血腫などにより死亡が確認された。

同乗していた女子高校生(16)は骨折な

どのけがを負った。命に別条はない。

浦添署によると、バイクは西原町の坂田交差点方面から、国道329号向けに坂を下っていた。

## ひき逃げ2件 児童2人けが 南風原と沖縄市

沖縄タイムス 27面

県内の本島中南部で18日、小学生の男子児童が被害に遭うひき逃げ事件が相次いだ。

南風原町宮平の町道では午後6時半ごろ、2人が乗ったスクーターバイクが縁石にぶつかった後、歩道内に倒れ込み、脇で遊んでいた小学2年の男子児童(7)にぶつかった。額に擦り傷のけがを負わせたが、通報せずに立ち去った。

与那原署によると、運転していたとみられる10~20代の男が事故後、現場近くの男子児童の自宅で保護者に「ヘルメットを置いてくる」と言って逃走した。

沖縄市松本の市道では、午後7時40分ごろ、軽トラックが、自転車で横断歩道を渡っていた小学2年の男子児童(7)にぶつかり、転倒させて立ち去った。

琉球新報 23面

# 児童ひき逃げ相次ぐ

## 南風原と沖縄市2人けが

小学生が被害に遭うひき逃げ事件が18日、県内で相次いだ。いずれも軽傷で命に別条はない。県警によると、同日午後6時半ごろ、南風原町宮平の町道で走行中のバイクが縁石に接触し歩道に倒れ込み、付近にいた小学2年の男児(7)に接触した。男児は額を切るなどのけがを負った。パ

イクは銀色で2人乗り。共に10代の男性とみられ、このうち1人は、男児の保護者に「ヘルメットを置いてくる」など話をした後、行方が分からなくなった。与那原署が2人の行方を追っている。また、同日午後7時35分ごろには沖縄市松本の市道で交差点を自転車で横断中の小学2年の男児

(7)が軽トラックにはねられ転倒した。男児は右肘に擦り傷などのけがを負った。車を運転していた男性は「警察には私から連絡します」と伝えその場を離れたが、通報は確認されていないという。沖縄署は逃げた男性の行方を追っている。



# 園児に車衝突して人搬送

## 「信号見ず」21歳容疑者逮捕

### 宜野湾・伊佐

19日午前9時20分ごろ、宜野湾市伊佐で横断歩道を渡っていた園児7人が乗った手押し車に軽自動車が衝突した。宜野湾署は同日、自動車運転処罰法違反(過失運転致死傷)容疑で中城村の会社員、池原優希容疑者(21)を現行犯逮捕した。園児7人は本島中部部の病院に搬送された。これまでのところ、生命に別害はないという。捜査関係者によると、池原容疑者は「ぼーっとしていて、信号をよく見ていなかった」と話しているという。



園児の乗った手押し車に軽自動車(右)が衝突した横断歩道(右)付近で取材する報道関係者ら。19日午後0時すぎ、宜野湾市伊佐



園児7人は、いずれも宜野湾市居住で現場付近の保育園の1〜2歳児。園児8人乗員5人の計13人で散歩中だった。このうち園児2人が手押し車と別のベビーカーを押し、横断歩道の先に転倒。3人がはねられ、けがを負った宜野湾市伊佐での事故では、衝突した軽自動車のバンパーは変形し、園児らが乗った手押し車は塗装がはげていた。刃りには園児のものと思われる水筒や荷物が散乱した。警察や救急車が駆けつけ、現場は一時騒然となった。「スピードが出ている。危ないな」。園児らの横断を待って右折しようとしていた車の助手席に乗っていた我部順輝さん(26)の目撃。市道部からスピードが出た軽自動車が見え、そう感じた瞬間だった。軽自動車は赤信号にもかかわらず止まる様子もなく、そのまま園児らに突

## 泣き叫び、血流す子

つらんだ。

衝撃で手押し車から投げ出される園児を見てあわてて車から降り歩道に避難させた。頭から血を流す子や鼻血を出す子、何が起きたか分からない様子の子もいた。「会社でミーティングを終え、事故に気がつけようと話していたばかりで大変ショックだった」と振り返る。

## 手押し車から投げ出され

事故の衝撃音は周囲にも響いた。現場近くのホテルで働く女性は「ガシャーン」という音が聞こえ、外に飛び出したという。目の前に広がる光景に「一瞬で事故だと分かった。(子)とわたしは、すぐに逃げられていった。何も無いといいが」と無事を願った。(新垣若菜、金城大樹)



園児7人が乗っていた手押し車(19日、宜野湾署)



園児7人が乗った手押し車に衝突した軽自動車(19日、宜野湾署)

園児7人は、いずれも宜野湾市居住で現場付近の保育園の1〜2歳児。園児8人乗員5人の計13人で散歩中だった。このうち園児2人が手押し車と別のベビーカーを押し、横断歩道の先に転倒。3人がはねられ、けがを負った宜野湾市伊佐での事故では、衝突した軽自動車のバンパーは変形し、園児らが乗った手押し車は塗装がはげていた。刃りには園児のものと思われる水筒や荷物が散乱した。警察や救急車が駆けつけ、現場は一時騒然となった。「スピードが出ている。危ないな」。園児らの横断を待って右折しようとしていた車の助手席に乗っていた我部順輝さん(26)の目撃。市道部からスピードが出た軽自動車が見え、そう感じた瞬間だった。軽自動車は赤信号にもかかわらず止まる様子もなく、そのまま園児らに突

# 横断中 車が突っ込む

## 信号無視 減速せず

### 宜野湾 泣きわめく園児

赤信号を無視した軽乗用車が19日、宜野湾市伊佐の交差点付近で、散歩中の園児らを乗せた手押し車に突っ込んだ。「バーン」と大きな音を立てて衝突。ひっくり返り、園児らが道に投げ出された。現場は飲食店やアパートが立ち並ぶ大通りの近く。居合わせた人たちが救護活動に当たると、現場は一時騒然となった。

(一面参照)

事故を自撃した20代男性らが乗った手押し車を囲むようにして、青信号を横断する車が、横断歩道に向かって進んでいた。国道2号方面からきたのを確認した。「スピ

ードが落ちていない。おかしな。男性がそう思った次の瞬間、軽乗用車が列に突っ込んだ。「たたくてはない。男性はすぐに近くの公民館に駆け込み、自動体外式除細動器(AED)を持って現場へ戻った。道路には水筒

保育園児を乗せた散歩用の手押し車に衝突した軽乗用車。19日午後、宜野湾市。や帽子が散乱。横になってぐったりする園児や鼻血を出して大きな声で泣きわめく園児が騒然としていた。現場近くに住む地歩美さん(41)は「自分の娘が通る別の保育園でも散歩の時

## 「外で散歩怖くなった」

宜野湾市伊佐で軽乗用車が園児7人を乗せた手押し車に衝突した事故は運転手が信号を無視していたとみられ、県内の保育関係者からは「子どもが交通ルールを守っても事故に遭うとは」と動揺が広がった。

県警交通企画課の統計では過去6年の信号無視を伴う人身事故(死亡を含む)は2018年の88件をピークに毎年減少している。21年は61件で、今年7月末までに25件だった。

そんな中で発生した事故に「さのわんおひさま保育園」の園長、仲村由香さん(48)は「私

## 保育関係者は動揺



たちも園児の散歩で手押し車を使うが、園児を外に出すことが怖くなった」と感じたといい。同園では19年に大津市で車が園児らの列に突っ込み2人が死亡し14人が重軽傷を負った事故

を受け、散歩は信号を渡らないコースにするなど「安全ルートマップ」を作成した。今回の事故を受け、大通りや横断歩道を避け交通量の少ない散歩コースをあらためて検討するという。中城村のある保育園は散歩の際、子どもの年齢や歩行の上達状況に合わせて手押し車を利用する。女性職員は「手押し車は

大きくて色も派手なものが多く、目に付きやすいはず。どうして事故が起こってしまったのか」といふかしんた。「けがをした子どもはもちろん、保護者や職員のショックは大きいだろう」。那覇市の保育園で園長を務める女性は声を落とす。

同園では散歩中はできるだけ車道から離れて歩いたりするなど注意を欠かさないが「これだけ安全に配慮しても車が突っ込んできたら職員は防げない」と指摘。「運転中はスクールゾーンや小さい子どもを見かけた際にスピードを落とすなど、思いやりを持った運転をしてほしい」と訴えた。(社会部・玉那覇長輝、普及原西、比嘉海人)

年	件数
2017年	86件
18年	88件
19年	85件
20年	69件
21年	61件
22年7月末現在	25件

軽乗用車に衝突された園児を乗せた散歩用の手押し車。19日午後、宜野湾市。